

活性汚泥方式での適用例

～ 固形pH調整剤による酸性水の中和～

学校の浄化槽のpH低下対策に適用した事例を紹介いたします。

● 施設管理者の困りごと ●

①し尿の負荷が高く、間欠ばっ気運転のタイマー調整を実施しても、ばっ気槽、放流水のpHが低下する。

②都度、作業者が消石灰で中和しているが、効果が一過性であり、pH5.8～8.6を維持するのが難しい。

≪ 対策内容 ≫

- ①ばっ気槽に固形pH調整剤を浸漬する。
- ②pH安定後、間欠ばっ気運転を再調整する。

≪ 対策後の効果 ≫

- ①ばっ気槽、放流水のpHが安定
- ②作業者の手間の軽減

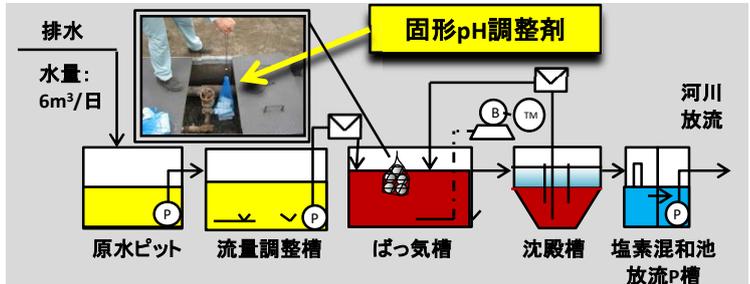
その他効果

- ・pH安定による窒素除去性能の向上(除去率42→63%)
- ・好気時間低減によるプロワ電気代の低減(電気代60%削減)

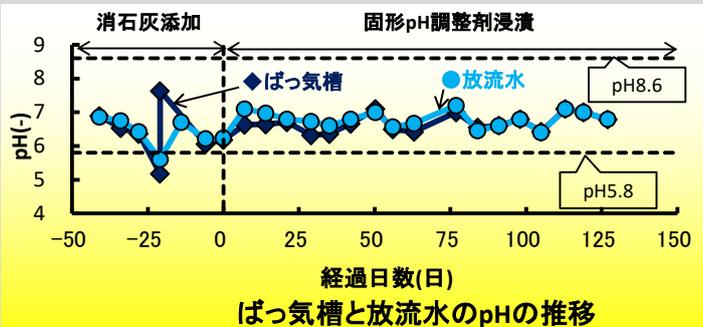
<導入前の注意>

※流入条件、浄化槽の仕様、運転状況によっては、中和できない施設もあります。

※固形pH調整剤は、pHを中和するものであり、窒素除去、電気代の低減を保証するものではありません。



固形pH調整剤29kgを網袋に入れて、ばっ気槽に浸漬した。



固形pH調整剤浸漬後、4ヶ月間、ばっ気槽、放流水のpHは、6.0～7.5で安定している。(4ヶ月時点で補充なし)

製品の仕様



外観



荷姿

- 形状 : 流線状星型柱状
- 大きさ : 約62mm × 135mm
- 有効成分 : 炭酸カルシウム 76%
- 重量 : 720g/個
- 包装 : 20個入り(合計重量14.4kg)
- 段ボールサイズ : 330mm × 270mm × 175mm

<取扱上の注意>

※他の薬品と接触させないでください。

※ご使用の際は、ゴム手袋等の保護手袋を着用し、人体との接触は避けてください。

※弊社HPより、SDS(製品安全データシート)を閲覧できます。

<保管上の注意>

※常温(5～35℃)で保管してください。

※開封したビニール袋は、必ず再度密閉してから保管してください。

※使用期限の目安は、製造後約1年です。

日化メンテナンス株式会社

URL : <http://nikka-mente.co.jp/>

本社: TEL 03-5839-2526(代表) FAX 03-5833-7064